

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 静岡県産材活用住宅「ふじのくにの家」

グループの名称 静岡県東部優良住宅の会

直近採択グループ番号 06-0014-0422

(グループ代表者)

代表者名	加藤 修一	代表者印
代表者所属先	株式会社加藤工務店	
代表者所在地	静岡県沼津市大諏訪885番地	
代表者電話番号	055-921-2225	

(グループ事務局)

事務局事業者名	寺王建材株式会社	
事務局担当者名	橋本 奈都子	印
事務局郵便番号	411-0912	
事務局所在地	静岡県駿東郡清水町卸団地12番地	
事務局電話番号	055-971-9345	
事務局FAX	055-972-8245	
事務局担当者E-mail	terao185@theia.ocn.ne.jp	

1. 地域型住宅の名称(必須)	静岡県産材活用住宅「ふじのくにの家」
2. グループの名称(必須)	静岡県東部優良住宅の会
3. 直近採択グループ番号(必須)	06-0014-0422
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県東部
5. 結成年(必須)	2012 年
6. グループ代表者名(必須)	加藤 修一
7. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社加藤工務店
8. グループ代表者所在地(必須)	静岡県沼津市大原訪885番地
9. グループ代表者電話番号(必須)	055-921-2225
10. グループ事務局事業者名(必須)	寺王建材株式会社
11. グループ事務局担当者名(必須)	橋本 奈都子
12. グループ事務局郵便番号(必須)	411-0912
13. グループ事務局所在地(必須)	静岡県駿東郡清水町卸団地12番地
14. グループ事務局電話番号(必須)	055-971-9345
15. グループ事務局FAX番号(必須)	055-972-8245
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	terao185@theia.ocn.ne.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	4	合法木材の原木供給者の特定が困難な場合は各グループに所属する出荷者による合法性の証明による。
II. 製材・集成材製造・合板製造	9	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	8	
IV. プレカット	7	手刻みによる加工を行う場合、地域材を製材、建材流通グループ等から直接購入を行う場合がある。
V. 設計	10	
VI. 施工	14	
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I～VII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外
			番号記入欄		
<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FIPPC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明 <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明		国産材		3	国内
		外材		3	国外
		国産材		2	国内
		外材		2	国外
		国産材		2	国内
		国産材		2	国内
		外材		2	国外
		国産材		2	国内
		国産材		4	国内
		外材		4	国外
	しずおか優良木材	静岡県	しずおか優良木材認証制度	1	国内
	静岡県産材	静岡県	静岡県産材証明制度	1	国内

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		8	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	8	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸		
	C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
		高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
高度省エネ型		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型		性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積	0棟	/				
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0棟					
				0㎡					
施工グループ構成員各社に1棟づつ配分する。 期間の三分の一を経過した時点で、各社の進捗状況を確認し、その後は先着順とする。									
E. 平成29年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 静岡県産材活用住宅「ふじのくにの家」	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県東部
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 静岡県東部優良住宅の会	(結成年) 2012 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0014-0422	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	長期優良住宅の基準の下に耐震等級3とし、地震に強い住宅とする。 主要構造材には静岡県産材証明に基づく材、合法木材を利用するが、「しずおか優良木材認証制度」の利用を推奨していく。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	増改築やメンテナンスが容易な在来軸組み工法を基本とし、 仕口部分の断面欠損が多い部分には、金物工法等を併用し、断面欠損を減らす工夫を取り入れる。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	木構造をデザインに取り入れ、木の家の良さをアピールし、 心地よさと同時に地域環境とともに生きる事の価値を感じることのできる家づくりを行う。 周辺環境に合わせたデザインを取り入れて、周囲との調和を図る。	○
④①～③の背景	静岡県は東海地震の危険地帯に位置するため。 県土の約65%を占める豊富な森林資源を積極的に活用し、森林の維持管理に繋げていくため。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 標準仕様書を制定し、統一の建材・用材の使用を明記する。	○
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 住宅設備材、屋根、外壁材、内装材に関し、共同購入によるコストダウンが図れるものを研究し、反映させる。	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 標準仕様書を制定し、統一の建材・用材の使用を明記する。	○
②-1 建材・資材調達共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 定期的に理事会や委員会を開催し、検討していく。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 定期的に理事会や委員会を開催し、検討していく。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 定期的に理事会や委員会を開催し、生産合理化等に関して検討していく。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 各種書類の標準書式を作成し研修会を適宜実施することにより、 会員会社の事務手続きの合理化・効率化を図る。	○
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 標準仕様書に基づいた現場チェックシートを作成し、施工主への提示、説明を義務付ける。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 「あんしん検査」(株式会社住宅あんしん保証・長期優良住宅および認定低炭素住宅向け検査体制)を推奨検査とし、第三者の視点から設計図書通りに認定基準を満たした施工を行っているかのチェック体制を整備する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 共通の見積書、工程表を作成し、施工主に提示するとともに、施工主に説明した重要事項説明書の提出を推奨する。ただし、重要事項説明と同時並行する「あんしん住宅瑕疵保険契約内容シート」の提出でも代替可能とする。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: ・当グループ参画ホームページ(住なびー)を活用して、現場情報の公開を実施。 ・消費者、施工者、資材納入者間の現場情報の共有と確認を兼ねた邸別施工ホームページを立ち上げ、これと連携した写真管理システムを採用し、効率よく現場施工を行う。	◎
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 各社で下請けを含め社会保険への加入活動を推進する。	○
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 各社で安全衛生活動の取り組みを行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	123	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 静岡県産材活用住宅「ふじのくにの家」	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県東部	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 静岡県東部優良住宅の会	(結成年) 2012 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0014-0422		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 履歴情報の共通管理、点検の共通化の為「あんしんいえかるて」(株式会社住宅あんしん保証、第三者住宅履歴管理システム)を利用し、生産者情報も住宅履歴情報として蓄積する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「あんしんいえかるて」(株式会社住宅あんしん保証、第三者住宅履歴管理システム)を利用する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局にて確認	◎
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「あんしんいえかるて」(株式会社住宅あんしん保証、住宅履歴情報誌システム)からの指定点検時期の告知を活用する。	◎
		②-2 補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 一般社団法人全国住宅産業地域活性化協議会発行の「リフォームマニュアル」「リフォーム工事施工技術指針」を活用する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局にて確認	◎
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		③-2 DIY体験会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		③-3 その他の相談会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	④ 維持管理委員会等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	⑤ その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 一般社団法人全国住宅産業地域活性化協議会発行の「維持管理の考え方とガイドライン」を活用する。	◎	
	b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「完成保証」(住宅あんしん保証)を付保できるように体制整備を図っていく。	○
		② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 瑕疵保険引受会社である「株式会社住宅あんしん保証」の協力を仰いで実施する。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
	エ. グループの技術力の向上		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 仕様の検討・事前申請における諸注意・工期に及ぼす影響などの情報をグループ構成員間で共有する。また(一財)静岡県建築住宅まちづくりセンターの協力を仰いで研修会を企画・実施する。	◎	
	②-1 品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅の施工経験がある施工メンバーによる現場研修会の実施(年2回程度、必要に応じて追加開催)(一財)静岡県建築住宅まちづくりセンターの協力を仰いで、設計及び諸手続き研修会の実施(年2回程度、必要に応じて追加開催)	◎	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局にて確認	◎	
	③-1 需給計画の策定 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 15 今年度の参加目標人数 5	○	
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 5 今年度の参加目標人数 3	○	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 本県の地域事務局である静岡県地域木造住宅生産体制強化地域協議会が行う講習会に参加を促すのみならず、グループ向けの講習会を開催することも検討していく。	◎	
c	① 新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅に関わる各種基準や国・地方自治体の助成制度などの情報を共有して理解を深めたり、木構造のデザインの研究や、通風や採光を考慮した設計を行い自然エネルギーを活用するなど、新しい知識・技術を会員個々の住宅建築に還元できるようグループにて勉強会を企画・実施する。	○	
	② 新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 静岡県産材活用住宅「ふじのくにの家」	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県東部																								
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 静岡県東部優良住宅の会	(結成年) 2012 年																								
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0014-0422																									
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。																										
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与																										
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄																								
a	地域材利用に関する																									
①	共通 ルール(必須)	しずおか優良木材、静岡県産材証明制度に基づく材、合法木材を主要構造材(土台、柱、梁桁)に使用する。 尚、しずおか優良木材の主要構造材(土台、柱、梁桁)への使用促進を推奨する。	◎																							
②	地域材利用の1棟当 たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input type="checkbox"/> 50%以上 <input checked="" type="checkbox"/> 80%以上	○																							
③	標準的な地域材の使 用部位(必須)	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">主要構造材</td> <td>土台:</td> <td><input type="checkbox"/> 使用していない</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>柱:</td> <td><input type="checkbox"/> 使用していない</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等:</td> <td><input type="checkbox"/> 使用していない</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等:</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 使用していない</td> <td><input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>枠材、廻縁等:</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 使用していない</td> <td><input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等:</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 使用していない</td> <td><input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> </table>	主要構造材	土台:	<input type="checkbox"/> 使用していない	<input checked="" type="checkbox"/> 使用している	柱:	<input type="checkbox"/> 使用していない	<input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等:	<input type="checkbox"/> 使用していない	<input checked="" type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等:	<input checked="" type="checkbox"/> 使用していない	<input type="checkbox"/> 使用している	造作材	枠材、廻縁等:	<input checked="" type="checkbox"/> 使用していない	<input type="checkbox"/> 使用している	板材	壁板、床板等:	<input checked="" type="checkbox"/> 使用していない	<input type="checkbox"/> 使用している	○
主要構造材	土台:	<input type="checkbox"/> 使用していない		<input checked="" type="checkbox"/> 使用している																						
	柱:	<input type="checkbox"/> 使用していない	<input checked="" type="checkbox"/> 使用している																							
	梁・桁等の横架材等:	<input type="checkbox"/> 使用していない	<input checked="" type="checkbox"/> 使用している																							
羽柄材	間柱、根太、垂木等:	<input checked="" type="checkbox"/> 使用していない	<input type="checkbox"/> 使用している																							
造作材	枠材、廻縁等:	<input checked="" type="checkbox"/> 使用していない	<input type="checkbox"/> 使用している																							
板材	壁板、床板等:	<input checked="" type="checkbox"/> 使用していない	<input type="checkbox"/> 使用している																							
④	地域材の流れ(フロー図) などグループの取組に関 する補足説明																									
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内に地域材の検討委員会を設置し、原木事業者から施工員まで、地域材に関する情報を共有できるようにする。	◎																							
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内に地域材の検討委員会を設置し、原木事業者から施工員まで、地域材に関する情報を共有できるようにする。	◎																							
	② グループ全体における地 域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 延べ床面積を100㎡/戸 主要構造材使用量を0.2㎡/㎡として換算する。当地域型住宅では、主要構造材のすべての材が該当地域材となる。26戸×100㎡/戸×0.2㎡/㎡=520㎡	◎																							
c	①-1 畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																								
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																								
	①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																								
	①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																								
	②-1 その他地域の伝統的な素 材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地元の職人に依頼することにより、地場産業の振興と、職人の育成や技術の継承に繋げていく	○																							
	②-2 その他地域の伝統的な意 匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地元の職人に依頼することにより、地場産業の振興と、職人の育成や技術の継承に繋げていく	○																							
d	① 地域の伝統的なデザイン を継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地元の職人に依頼することにより、地場産業の振興と、職人の育成や技術の継承に繋げていく	○																							
	② 地域の住まい方の継承に つながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地元の職人に依頼することにより、地場産業の振興と、職人の育成や技術の継承に繋げていく	○																							
	③ 地域の街並み形成へ寄 与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地元の職人に依頼することにより、地場産業の振興と、職人の育成や技術の継承に繋げていく	○																							
	④ 和の住まいの要素を取 入れた取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																								
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。	施工グループにおいて、手刻みによる加工を行う場合、地域材をIV、プレカットグループを介さず、製材・集成材・合板グループおよび建材流通グループから直接購入を行う場合がある。合法木材の一部においては、産地出荷者が多岐にわたり、原木供給者の特定が困難な場合が多々ある。このため、II、製材・集成材・合板のグループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。	◎																							
カ. その他																										
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄																								
	東日本大震災の復興に資する取組	(一財)静岡県建築住宅まちづくりセンターや(公社)静岡県建築士会、(一社)全国住宅産業地域活性化協議会と連携をとり、要請があればすぐに復興支援のための活動をできる状態にしておく。	○																							
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	(一財)静岡県建築住宅まちづくりセンターや(公社)静岡県建築士会、(一社)全国住宅産業地域活性化協議会と連携をとり、要請があればすぐに復興支援のための活動をできる状態にしておく。	○																							

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域（必須）	<small>（地域型住宅の名称）</small> 静岡県産材活用住宅「ふじのくにの家」	<small>（地域型住宅供給対象地域）</small> 静岡県東部
2. グループの名称・結成年月（必須）	<small>（グループの名称）</small> 静岡県東部優良住宅の会	<small>（結成年）</small> 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0014-0422	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅においては、それらの基準を満たすとともに、 当会で定めてある静岡県産材利用規定を満たすことにより、静岡県産材の活用とを融合させた、 認定低炭素住宅版、及び、性能向上計画認定住宅版「ふじのくにの家」とする。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。